お客様の目的や状況、プロジェクトの規模や計画などに合わせて、プロダクト・サービスの選定から、設計・構築の支援まで、トータルにサポート

お客様の目的や状況、プロジェクトの規模や計画などに合わせて、さまざまなプロダクト・サービスを選定し、必要に応じて組み合わせて提供します。
日立ソリューションズでは自社開発製品の充実・強化はもちろん、国内外の有力なプロダクト・サービスを幅広くラインナップし、知識とノウハウを蓄積。
設計・構築の支援、サポートまで、シームレスかつトータルな対応が可能です。

このような要望に的確に対応します

- 急なテレワーク環境の導入でセキュリティまで対応できない…
- 既存の機器やネットワークをできるだけ有効に使いたい…
- 快適なクラウドサービス利用と安全なネットワーク利用を両立させたい…

■テレワークセキュリティ対策 対象プロダクト・サービス

対策	名称	概要
デバイス制御	秘文 統合エンドポイント管理サービス	ニューノーマル時代に必要なエンドポイントセキュリティの対策を集約。 「セキュリティ対策」「IT資産管理「スマートデバイス管理」という3つの側面から、情報の漏洩を防止。 サーバーの機能をクラウドで提供するため、手軽かつ低コストに導入可能。
	秘文 Device Control	ファイルなどの不正持ち出しによる情報漏洩を防止するソフトウェア製品。 情報漏洩の経路となるスマートフォン、USBメモリーなど、デバイスへの不正コピーを防止。
マルウェア対策（エンドポイント）	BlackBerry® Protect/ BlackBerry® Optics	AI技術による先進的な検出エンジンで「既知」「未知」を意識せず、マルウェアを検知できる次世代マルウェア対策製品。
	Trend Micro Apex One/ Trend Micro Apex One SaaS	1つのエージェントにエンドポイントに必要なセキュリティを集約。 ファイルレスなど、巧妙化し続ける脅威に対して高度な検出と自動対処を提供。
モバイルデバイス管理	MobileIron UEM	モバイルデバイスだけでなくPCまで一元管理することができる進化系MDM。 一貫したセキュリティポリシーをデバイスに展開してエンドポイント管理の課題を解決。
	VMware Workspace ONE（AirWatch）	ワークスタイルに合わせた多様なモバイルデバイスを活用しつつ、機密データやアプリケーションを保護し、セキュアなモバイル環境を提供。
データ暗号化	秘文 Data Encryption	端末のハードディスクや記録メディア（USBメモリー、CD/DVDなど）の暗号化により盗難・紛失を防止。
モバイル脅威対策	SandBlast Mobile	高度なサンドボックスとコード分析、先進の検知機能を備えたモバイルセキュリティ。 高度なモバイル脅威からiOS/Android搭載デバイスを保護。
	BlackBerry® Protect Mobile	モバイルデバイス上のセキュリティの脆弱性や悪意あるふるまいなどの脅威を検知、可視化。
IT資産管理	秘文 統合エンドポイント管理サービス	※上記「秘文 統合エンドポイント管理サービス」参照
	Ivanti Management Solutions	資産管理・ソフトウェア配布・ライセンス管理・パッチ配布・アプリケーションブロック・外部デバイス制御・電源管理などの統合管理を実現。
	SKYSEA Client View	クライアントに導入するセキュリティ対策(ログ管理、不正操作注意表示、端末機制限・制御)や資産管理を行うソフトウェア。セキュリティ製品でありながら「使いやすさ」を最重視。
ネットワーク制御（VPN利用強制）	秘文 統合エンドポイント管理サービス	VPNの利用を強制することにより、社内と同等のセキュリティを確保。危険なサイトからのマルウェア感染や会社が許可していないクラウドストレージへの情報の不正アップロードなどを防止。
	秘文 Device Control	
Web無害化	Menlo Security Web Isolation Service	「Webコンテンツの無害化」という新しい考え方によりマルウェアの脅威を防ぐSaaS型セキュリティサービス。
VPN負荷軽減（インターネットブレイクアウト）	秘文 統合エンドポイント管理サービス	信頼できる特定クラウドサービスへの通信のみ、VPNを経由せず直接接続を許可。 VPNへのアクセス集中を回避することで社内ネットワークの負荷を軽減し、業務効率の低下を防止。
	秘文 Device Control	
リモートアクセス	Palo Alto Networks Prisma Access	次世代ファイアウォールの機能をクラウドで提供。拠点間通信やモバイル端末からのセキュアアクセスを実現。
	Zscaler Private Access	社内環境やプライベートクラウドなどに対し、セキュアなリモートアクセスを実現。
	ArrayAGシリーズ	SSL-VPNゲートウェイとして、社外から社内Webコンテンツやアプリケーションへのリモートアクセスや、社内端末へのリモートデスクトップアクセスを実現するアプライアンス製品。
	Pulse Secure	ハイレベルなセキュリティと充実したアクセス方式によって、多様化する端末から社内環境やクラウド環境への安全かつ快適なリモートアクセスを実現。
マルウェア対策（クラウド）	Trend Micro Cloud App Security	Microsoft 365をはじめとするクラウドサービスを利用する際のセキュリティを強化。 AI技術などを利用した高度な解析により、標的型攻撃やメールによる攻撃への多層防御が可能。
クラウド可視化・制御	Bitglass	安全なクラウドサービスの利用を可能にする次世代CASB製品。 ユーザー・管理者に負担をかけず、シャドーIT対策を実現。

株式会社 日立ソリューションズ
www.hitachi-solutions.co.jp

本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報
www.hitachi-solutions.co.jp/security/sp/solution/task/telework.html

S20S-02-00 | 2021.05

HITACHI
Inspire the Next

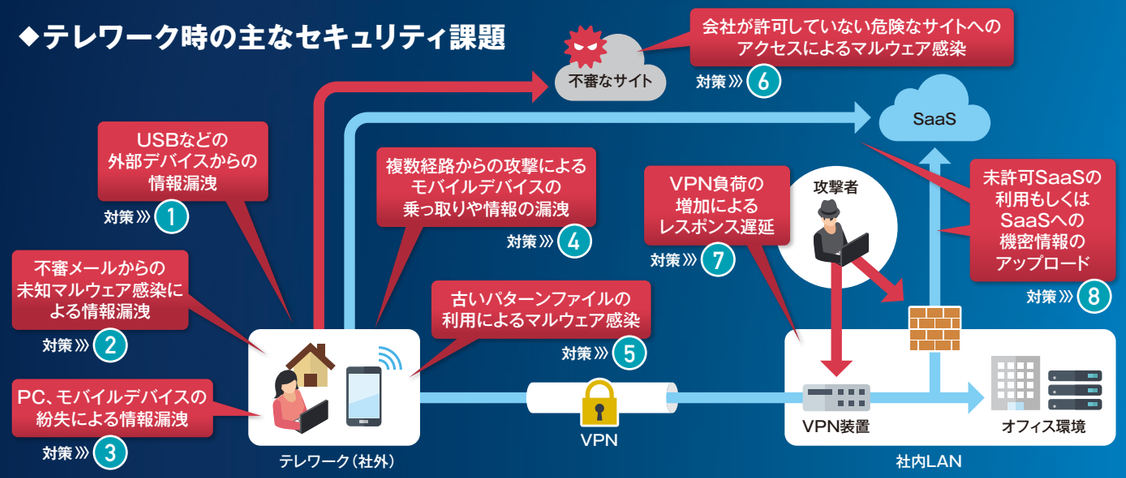
テレワークセキュリティ対策

株式会社 日立ソリューションズ

テレワークにおけるセキュリティ課題を解決し、安心・快適なテレワーク環境を実現します。

テレワークには、内部不正による情報漏洩や外部からのサイバー攻撃など、さまざまなセキュリティ課題があります。
早くからテレワークの導入・活用に取り組み、自ら検証し、定着させてきた日立ソリューションズでは、課題を解決へと導く、いくつもの対策を用意しています。セキュリティを熟知した専任の技術者が、国内外の有力なプロダクト・サービスを活用し、導入や運用を支援。安心かつ快適にテレワークを活用できる環境を構築します。

◆テレワーク時の主なセキュリティ課題



◆テレワークセキュリティ対策

1 デバイス制御

情報漏洩の経路となるスマートフォン、USBメモリーなどのリムーバブルメディア、有線・無線LANやBluetoothといった通信機能、印刷を制御。デバイスの種別・個体ごと、ユーザー・グループごとなど、さまざまな持ち出し制御が可能です。

2 マルウェア対策（エンドポイント）

エンドポイントに侵入しようとするマルウェアの検知・隔離。従来のパターンマッチング型のマルウェア対策製品とは異なり、AI技術を活用し高精度に既知・未知のマルウェアの検知が可能です。また、侵入経路を特定するためのEDR機能も提供します。

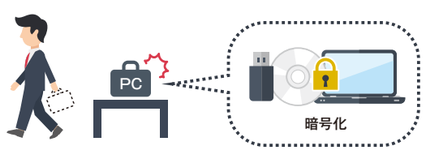
3 モバイルデバイス管理

MDM（モバイルデバイス管理）、MAM（モバイルアプリケーション管理）、MCM（モバイルコンテンツ管理）、MEM（モバイルEメール管理）の機能により、セキュリティ管理を一元化。モバイルデバイス活用時のセキュリティを強化します。

MDM…Mobile Device Management
MAM…Mobile Application Management
MCM…Mobile Content Management
MEM…Mobile Email Management

データ暗号化

データの暗号化により、万が一盗難・紛失が発生した場合でも、第三者に中身を見られることを防止。暗号化するファイルの保存先や用途、対策したいリスクに応じて、さまざまなデバイスを暗号化できます。



Telework Security

4 モバイル脅威対策

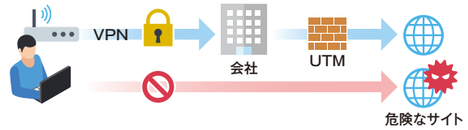
フィッシング、脆弱性攻撃、不正アプリケーション、マルウェア感染、ボット化など、高度なモバイル脅威からiOS/Android搭載デバイスを保護。安心してモバイルデバイスを導入し、業務に活用できます。

5 IT資産管理

社内外で使用する端末やモバイルデバイスなどのIT資産の情報を一元管理。端末のセキュリティパッチの更新状況の監視やソフトウェアライセンスの把握、脆弱性診断などを行うことが可能です。また、リモートでメンテナンスを行うことができるため、遠隔地のトラブルにも対応できます。

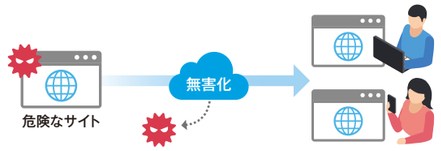
6 ネットワーク制御（VPN利用強制）

社外からのネットワーク利用を、会社指定のVPN装置経由のアクセスのみ許し、社内と変わらないセキュリティレベルを維持します。危険サイトへのアクセス、会社が許可していないクラウドストレージの利用などを防止し、社内ルールに沿った運用を実現します。



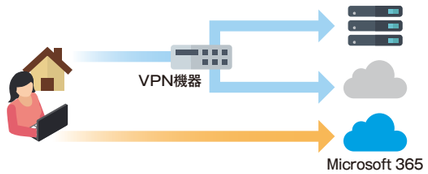
Web無害化

マルウェアに感染させる内容が含まれた悪意のあるWebコンテンツを無害化して安全な情報のみを表示させることで、ブラウザ経由のマルウェア感染を防止できます。



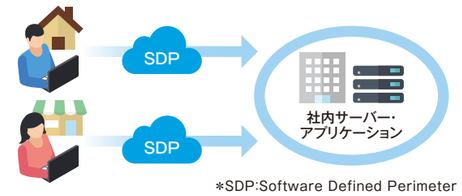
7 VPN負荷軽減（インターネットブレイクアウト）

会社が信頼できる特定クラウドサービスへの通信のみ、VPNを経由せず直接接続することで、社内ネットワークの負荷を軽減します。



リモートアクセス

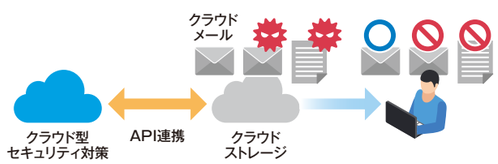
SDP*により、社内リソース利用時のセキュリティを確保。社外からの安全なリモートアクセスを実現します。



*SDP:Software Defined Perimeter

8 マルウェア対策（クラウド）

脆弱性やマクロなどを含むファイル検出のほか、メール本文や添付ファイル内に含まれるマルウェアをチェックします。また、クラウドストレージ利用時のセキュリティ強化も実現します。



クラウド可視化・制御

会社の管理下にないクラウドサービスを個人が勝手に利用するシャドーITを可視化。同時に、企業契約しているクラウドサービスの利用状況を管理。リアルタイムな制御により、社内ルールに沿ったセキュアな利用を徹底できます。